

証明写真成功のこつ

第一印象 明るく見せたい

目を精いっぱい見開いて、顔が小さく見えるようアゴをひいて、すました顔のつもりが…「あれ？ 怖い顔」。周囲に聞いても、なかなか成功体験は少ない証明写真。もっと印象良く撮ってもらう方法はなにか。

(加藤木あずさ)

「目を頑張って開けすぎて、まゆ根も上がってますね。口にも力が入って口角が上がってます。あごも引きすぎると、かえっていらんでいるような感じになってしまつて注意が必要です」

丸井今井札幌本店大通別館の写真館「エイム札幌店」の鈴木麻美店長は、

なるほど、言われれば写真全体から力みが見えるような気がする。希望する印象が「まじめな表情」でも、口角は上がっていた方が好印象という。ただ、笑うと目が小さくなってしまつてはと気になる。「見開くのではなく、前をよく真①②、自分でするメ

見るイメージ。ほお骨を上げるように意識すると、口角が上がり、きれいに写る場合が多いです」(鈴木店長)

同店は、プロが撮影前にヘアメイクしてくれるコースが人気。スタッフ

メイク撮影が人気



① 普段のメイク、スピード写真で撮った。口角が下がっているの撮影用にヘアメイク。髪はすっきり、口角を上げてにっこり(エイム札幌店スタッフをモデルに撮影)

口角上げ、前髪はまとめて

左側が撮影そのまま、右側がデジタルフォトメイクを施した後



画像加工で修正も

「少しいめめ」撮影用メイクでは違いが歴然。髪形も大事だ。前髪は目にかからず、顔の輪郭はすっきり見せた方が明るい印象になる。

証明写真といえはまじめ顔と思いきや、昨日は、ほほ笑むような表情で撮る人が増えているようだ。

「僕の経験では、就職活動であっても、公務員や先生など限られた職種以外は、笑顔の方が受けがいいです」と教えてくれたのは、カメラマン橋場一宏さん。札幌市内に個人スタジオ「アートボックス」(東区北17東16)を構え、女性限定で就職活動やオーディション向けの写真を中心に撮影している。

「ものは試し。これから撮ってみましょう」。スタジオに入り、レンズを向けられるとどうして顔がこわばる。橋場さんは「じゃあ、僕の言うとおりに繰り返して。ハイツ」。「ハイツ」と記

者が返すとシャッターが切られる。回数を重ねると、緊張も次第に解け、頑張って笑わなくても、口角が上がっているのが分かる。

たくさん撮った中から、1枚を選択。一番写りはいいが、クマやニキビ跡が気になる。特殊な画像加工ソフトを使い、パソコンの画面で確認しながらこれら「肌のアラ

を消す。「コンシーラーやファンデーションを塗ると一緒。フォトメイクと言います」。さらに「リラックスしている今の表情より、口角が右に上がりますよ」と実物を見比べながら、ラインの微修正も。「ほら、顔は変わってないでしょ」。確かに記者の顔だが、より自然な「ほほ笑み」写真ができあがった。手腕が買われ、橋場さんの下には、東京からもモデルやタレントが撮影に来るそう。例年12月からは、就職活動の女子学生の手約が入り始める。

住宅調査会社「補償セミナリー」(札幌)の中野むつみ専務(55)は9月、業界誌にコメントと顔写真が載ることになり、プロにメイクしてもらい写真を撮った。きれいに写ってうれしいし、見た人にシャキッと明るい第一印象を持ってもらえれば、仕事にプラスになる」と満足している。

「僕」の経験では、就職活動であっても、公務員や先生など限られた職種以外は、笑顔の方が受けがいいです」と教えてくれたのは、カメラマン橋場一宏さん。札幌市内に個人スタジオ「アートボックス」(東区北17東16)を構え、女性限定で就職活動やオーディション向けの写真を中心に撮影している。

「ものは試し。これから撮ってみましょう」。スタジオに入り、レンズを向けられるとどうして顔がこわばる。橋場さんは「じゃあ、僕の言うとおりに繰り返して。ハイツ」。「ハイツ」と記

者が返すとシャッターが切られる。回数を重ねると、緊張も次第に解け、頑張って笑わなくても、口角が上がっているのが分かる。

たくさん撮った中から、1枚を選択。一番写りはいいが、クマやニキビ跡が気になる。特殊な画像加工ソフトを使い、パソコンの画面で確認しながらこれら「肌のアラ